

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子育て・介護「責任世代」 の声を県政に！

川崎区では治安問題、人口減少、貧困、外国籍の方との共生、臨海部の防災対策など、川崎区独自の課題が数値にも表れて顕在化しています。

私は防犯や災害時の拠点を充実するために、**県内で一番古くなってしまった「川崎臨港警察署」の建て替え**を実現したいと思います。また、子育て支援や教育の充実を進めて未来への投資を行い、活力ある川崎区を取り戻します！

地元出身の、誰よりも地域を知る議員として、即戦力で仕事ができる私「さかい学」へのご投票をお願い致します。

- ・治安改善とゴミ・タバコ対策で川崎の街をきれいに！
- ・学童や病児保育の拡充
- ・ガン対策の推進

さかい学 プロフィール

昭和52年4月20日 川崎区渡田新町生まれ
聖クララ幼稚園 新町小学校
渡田中学校 新城高校 成蹊大学 卒業
高校・大学ではラグビー部
現在：神奈川県議会 国際文化観光・スポーツ常任委員長
川崎野球協会中央支部長 川崎市相撲連盟会長
川崎区ソフトボール協会会長 川崎市民謡協会副会長



立憲民主党
公認

さかい学
45歳
栄居まなぶ

川崎発 緑あふれる未来へ向けた提言!!

『経済のエンジン』フル回転!!

- ◎東海道貨物支線・川崎アプローチ線運行整備と臨海部への延伸を目指します。
- ◎アフターコロナの景気回復へ向け、「神奈川Pay」や「商店街等プレミアム商品券」事業で消費者、事業者・商店街を活性化します。

『安全・安心』な街づくり!!

- ◎台風や豪雨による洪水の災害から守るため「水防災戦略」を改訂し、風水害等防災対策を強化します。
- ◎防犯カメラの増設や特殊詐欺対策等、川崎の治安強化に取り組みます。

『健康福祉』の充実!!

- ◎5類移行後の医療体制確保など、ウィズコロナでの県民の「いのち」を守ります。
- ◎子どもたちの明るい未来を守るため、教育環境や子育て支援の充実、高齢者や身体の不自由な方が安心して暮らせる神奈川を目指します。

杉山のぶお
プロフィール

go-kawasaki

検索

- 慶應義塾大学商学部卒業
- 神奈川県議6期 ●保護司
- 川崎区PTA協議会元会長
- 自民党県議団 元団長
- 防災警察常任委員会
- 現：文教常任委員会



自民党公認

杉山のぶお

最年少、36歳の新人 県議会を改革

提案
行動

岸田政権による大軍拡・増税は暮らし・平和・憲法を壊し、物価高と消費税増税、長引くコロナ禍での苦しい生活がさらに厳しくなります。

私、沼上とくみつは、憲法を生かす政治をすすめる、物価高から県民の命と暮らしを守ります。福祉・医療・教育・子育て支援の充実、ジェンダー平等の推進、気候変動対策など、全力でとりくみます。

- 川崎区に県政の光を
- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。少人数学級の推進、正規の教員の増員
- 新型コロナウイルス対策と医療体制・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料(税)、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等パートナーシップ制度の創設
- 核も基地もない平和な神奈川を

●略歴／茅ヶ崎高等学校、横浜リゾート＆スポーツ専門学校卒業。茅ヶ崎市議会議員(1期)、共産党神奈川県委員会自治体部副部長を務める。現在は党県委員、党川崎区県政対策委員長。

沼上とくみつへの一票で
消費税5%減税を

大軍拡ストップ!



沼上とくみつ
めまかみ徳光
日本共産党

維新が変える! 日本維新の会

1 自ら身を切る覚悟

維新の会は議員定数の削減や議員報酬カット等を通じて改革の範を示していきます。
私自らも、法律を順守した形で議員報酬の3割を慈善団体等へ寄付し、自ら身を切る覚悟を示します。

2 家計の負担軽減・次世代への投資拡大

生きるために必要不可欠な食料品・日用品の消費税撤廃を勝ち取る活動を継続し、家計の負担軽減を提言していきます。
また、出産費用・高等教育までの「無償化」、保育士・先生の待遇・環境改善、個性を伸ばす教育改革を目指します。

3 県財政強化

川崎・横浜をはじめとした神奈川県観光の魅力を再構築し、ビジネスチャンスを拡大させ、観光収入増加を目指します。
日本企業のみならず、外資企業誘致を促進。雇用・人口・消費のトリプル増を実現し、地域の活性化・税収増へつなげます。



山田たくじ
プロフィール

是非、投票に行きましょう! /
1票の積上げで現状を変えることができます。
政党や候補者の政策を検索して下さい。そしてあなたの1票とともに現状を改革しましょう。

「次世代に糧をつなぐ会THINK」代表
元本田技研工業(株)専務執行役員
ホンダモーターヨーロッパノース取締役社長
アメリカンホンダモーター取締役社長 等歴任



山田たくじ
日本維新の会 公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

いのちを守る！ 暮らしを守る！

① 総力戦で挑む防災減災対策！

激甚化する自然災害や首都直下地震への対応として、国・県・市、住民や企業など全ての関係者が連携して、速やかに支援物資の輸送ができるなど、「総力戦の防災減災対策」を推進します。

② 最新技術を導入した三大疾病対策！

日本国民の死因上位を占める「がん・心疾患・脳卒中」。最適な医療機関への搬送システム、AIやIoTを活用した予防・早期発見・早期治療・リハビリを推進します。

③ 中小・小規模事業者の賃上げを支援！

原材料の高騰に見合った価格転嫁ができる環境の整備や、下請け取引の適正化を守り、中小企業に寄り添った相談体制や補助制度の構築を図ります。

④ キングスカイフロント(殿町)から世界へ！

かつて公害で苦しんだ街「川崎」から、ライフサイエンスの研究成果を発信。県民の健康に貢献するとともに、「川崎」を国際的なビジネス拠点に成長させます。

小さな声を確かな実績に

- | | |
|---|--|
| ■ 低出生体重児のための母子健康手帳のサブブック「 リトルベビーハンドブック 」が完成！ | ■ 性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「 かならいん 」を一貫して支援！ |
| ■ 筋電義手の普及を訴え、「 未来筋電義手センター 」の設置、「 筋電義手バンク 」を提唱し実現。 | ■ 働きたい高齢者のために、 プラチナ世代専用窓口 を開設！ |
| ■ 「生理の貧困」解決への取り組み！全ての県立学校に 生理用品を無償で配置 。 | ■ 受験生に希望とチャンスを！ 県立高校入試、追試験 を実現！ |
| | ■ 神奈川県盲ろう者支援センター 設置に尽力！ |

など着実に実績を積み重ねてきました！

【西村くにこプロフィール】

- ◆1962年10月生まれ。大学卒業後、川崎市へ。司会やイベントプランナーとして活躍。松あきら参議院議員秘書を経て、2011年初当選(4期目に挑戦)。
- ◆防災士、認知症サポーター養成講師、骨髄バンクドナー登録説明員、薬物乱用防止教育認定講師、心のバリアフリー推進員、川崎いのちの電話評議員、こころサポーター。
- ◆「ものおじせず、まず挑戦。落ち込むより前進」が信条。



〈取り組み紹介の映像〉



にしむら
西村くにこ

公明党公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



○投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

○新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

○選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

自民党

決める。進める。

■地域教育へのチャレンジ

私学高校教育費に係る実質無償化の補助要件拡大に努めます。ICT教育や民間の知見を活かした教育格差の解消を目指します。食育事業を通し栄養学や地産地消の学習の提供に取組みます。幸区に誘致実現した県立特別支援校の開校を着実に進めます。参画型教育事業「ハイスクール議会」を確実にお届けします。

■地域経済へのチャレンジ

キャッシュレス事業実現により経済効果を確実に創出します。商品券支援や商店街の振興施策を活かした消費を喚起します。暮らしの物価高騰対策や中小企業への支援体制を強化します。鉄道網や一般・高速道の交通インフラ充実を更に取組みます。アフターコロナの観光戦略により国内外訪客者数を高めます。

■地域医療へのチャレンジ

学校現場で虫歯ゼロを目指すフッ化物洗口の実現を求めます。がん対策へ向けて混合診療や緩和ケアの体制強化を整えます。医療介護人材の処遇改善や復職支援など環境整備を進めます。ICTを活かした遠隔診療導入など新しい医療体制を目指します。大幅な拡充を実現した小児医療費助成制度で家庭を支えます。

■地域生活へのチャレンジ

「ともに生きる社会かながわ憲章」が謳う共生を目指します。防犯カメラ設置により犯罪や特殊詐欺から暮らしを守ります。児童のバス置き去り事故防止のため対策支援事業を進めます。信号機と標識の老朽化対策や道路標示補修に迅速に当たります。学校部活動の地域移行も含めスポーツへの取組を強化します。

《プロフィール》

1981年 川崎市幸区河原町にて出生
1999年 芝学園(芝中学校・高校)卒業
2003年 青山学院大学(法学部)卒業
2003年～10年 長谷工コーポレーションにて勤務
2011年～ 神奈川県議会議員 3期連続当選

《経歴》

○川崎商工会議所青年部副会長 ○保護司
○川崎ドッジボール連盟顧問 ○県相撲連盟副会長
○市鍼灸マッサージ師会顧問 ○市柔道協会顧問
○市ソフトボール協会副会長 ○市少年野球学童部顧問
○(元)県食品衛生協会顧問 ○(元)県ユニセフ協会理事
○(元)日本青年会議所神奈川ブロック協議会会長



自民党公認

田中徳一郎

とくいちろう

42歳

医師として医療政策にメス！

#専門家を県政に 医師不在の県議会 県民900万人の命を守りたい！

財政 政的に厳しい神奈川県、子育て支援も教育の無償化も、まずは財源が必要です。医師として医療政策を見直すことをはじめ行財政改革に積極的に取り組み、「新たな財源を作り出す」ことも大切なミッションとして取り組みます。そして、新たな財源をもとにして神奈川県をもっと暮らしやすい県に変えていきます。

医師の専門性を活かす

医療政策にメス これまで専門家のいなかった医療分野を中心に、**医師として**専門的なチェック体制を強化します。**医師会の利権**にも忖度なく切り込みます。

お金の無駄遣いを減らす

徹底した行財政改革 医療政策の見直しだけでなく、**行政書士**としての資格・経験を生かしてデジタル化や**天下りの廃止**など徹底して**行財政改革**に取り組みます。

生活支援を手厚くする

新たな財源(税収)を作る **医療ツーリズム**やマンガ・アニメを活用した**観光強化**により**新たな財源**を作り、子育て支援や高齢者支援など必要な分野にお金を使います。

応援メッセージ 「医療の専門家目線で改革を行うめかたさんを応援しています！」
衆議院議員(神奈川10区) **金村りゅうな**
日本維新の会共同代表 **吉村洋文**

めかた啓介 プロフィール

元・救急センター長 麻酔科専門医

1973年生まれ。産業医科大学医学部卒。医療の必要度が高い救急・過疎地・災害などの分野で経験を積む。コロナ禍ではワクチン接種などにも従事。現在は医療法人理事長を務める。行政書士など複数の資格を持ち、多方面で専門性を活かして活動中。

医師 行政書士



日本維新の会
公認

めかた啓介

国がやらないなら、神奈川から!!

3つの提言+1(緊急提言)

緊急提言

くらし重視のミライへ！

増税ではなく物価高対策で県民の生活応援を！

予算のムダは徹底的に見直し、県民のくらしに予算を配分！
物価高対策と生活への支援・相談体制の強化を！

① こどもたちのミライへ～子育て・教育立県かながわ！

かながわの「こども」は、かながわの「宝」
・私学に通う家庭も含め、子育て・教育の経済的支援を大胆に拡充
・ICT活用の先進的な教育で学力向上と社会で必要な心の教育を進め、いじめや虐待を許さないかながわへ、子どもの権利条例の制定を目指します！

② 高齢者が安心できるミライへ

～高齢者の不安によりそい、「つながら」「支える」かながわ！
・ひとり暮らしでも孤立しない、介護を地域でも支える包括ケアシステムの構築や、AIやIoTを活用した防犯・見守り・買い物支援で新たな暮らしのあり方、かかりつけ医と介護が連携した地域医療を提言します

③ だれもが輝き成長するミライへ

～発想の転換でSDGsかながわ！
・女性も男性もいきいき活躍できる環境や、性別・障がい・国籍などで差別されることのない多様性を認め合う社会
・クリーンなエネルギー革命や、DX、脱炭素を進め、新産業の誘致で地域経済を立て直し、県内中小企業との連携を進めます



増税より「くらし」重視！



Profile ■川崎生まれ川崎育ち 第一ひかり幼稚園 聖ヨゼフ学園 慶応義塾大学文学部卒業
■元川崎市議 県議3期 ■家族/夫・長女・犬



立憲民主党公認

市川よし子

子育て応援の県政を一緒に

原爆ドームを見ながら広島で育ちました。「核兵器廃絶、戦争はいやだ」が私の原点です。武力で平和はつくれません。

保育士としての経験を生かし、子どもたちが健やかに育つ、平和が大切にされる神奈川するために頑張ります。

- **子どもの笑顔を守りたい！**
- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 保育者も人数も賃金も増やす
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナ対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、
- 中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川を

党幸区県政・保育相談員

●略歴/1956年広島市生まれ。広島県立海田高等学校卒業。広島と東京で約40年間保育士をつとめる。趣味は合唱。家族は夫と一男一女。幸区鹿島田在住。

佐藤まさ子への一票で消費税5%減税を **大軍拡ストップ！**



佐藤まさ子

さとうまさこ
日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

私は、挑戦を続ける!

差別の無い、平等な社会を目指して

女性支援新法

新法成立を受け、県が計画をしっかりと策定し、困難を抱える県民を性差別せずにしっかり支援する施策を実行。

医療

高校まで医療費無償化を。先進的な医療情報を共有し、医療関係者の協力を得て、質の高い感染症に対応できる医療ネットワーク構築に努めます。

福祉

差別、LGBT問題をのりこえて、ともに生きる平等な社会を。

介護

小川くには101歳の母を在宅介護で送り、今は夫の介護をしながら議員活動をしています。その苦労を生かし、介護保険制度の充実、制度外の助け合いサポートを推進してまいります。

子育て支援

保育、幼児教育の無償化は県も川崎市と同等に担います。子育てサポート拠点の整備促進、児童相談所の機能強化など、子育てしやすい地域づくりを一層進めます。

教育

公私にかかわらず生徒が望む高校を選択できるよう、私立高校無償化を進めます。選んでもらえる県立高校を育てるために県立高校改革を断行します。また、姉妹州メリーランド州立大学との交流を有効活用して、公立、私立共に生徒のグローバル力向上を図ります。

経済対策

中小企業サポートの拡充と広く平等に行き渡る経済政策を展開。

プロフィール
●高津区久本在住。家族は夫小川栄一(元県議会議員)。
●都立小石川高校卒。早稲田大学第1文学部英米文学科卒。
●元YMCA横浜予備校英語科講師 ●NPO法人理事(在宅介護)
●平成31年4月 県会議員に6期目の当選 ●元神奈川県議会副議長



公式ホームページ



Facebook



女性支援新法



県立大学



津久やまのり園



県会
小川くへ

現職

自民党公認

子育て・教育に情熱!

石田和子県議とバトンタッチ!

医療従事者として、3人の子どもの産み育ててきた母親として、いのちと健康を守り、子育てと暮らし安心、教育充実の神奈川県をめざします。



- 住民と力合わせ願い実現へ全力!
- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減/正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

【経歴】高津区県政対策委員長/1964年生まれ/社会医学技術学院作業療法学科卒業/みさと協立病院で作業療法士として勤務/子ども医療費無料化や久地駅踏切の通学時の見守り活動実施/家族は夫と子ども3人。

大軍拡・大增税ストップの声は
平和の議席 のずえ明美へ!

のずえ明美
野末 あけみ
日本共産党

増税では生活は永遠に楽にならない 必要なのは経済成長

NO 増税ありきで景気後退 大胆な改革で経済成長
衰退させる増税 成長できる減税 YES

増税しないで財源はどうする?

皆さんの生活を支える仕組みをつくるためには、もちろん、お金が必要です。でも、増税をする必要はありません。経済成長を実現すれば、税収を確実に増大させることができます。さらに、しがらみだらけの政党にはできない「4つの改革」で、持続可能な財源をしっかりと確保することができます。

1 複雑な仕組みをシンプルに

複雑な税や社会保障制度の中で支給されている年金等は「ベーシックインカム(最低所得保障制度)」に統合し、シンプルなものにしていきます。これは行政コストの削減にもつながります。

※「ベーシックインカム」とは、政府が国民の生活を最低限保障するために、年齢や性別などを一切考慮せず、毎月すべての人に無条件で一定の所得を支給するという考え方で。

2 税も保険料もきちんと公平に

働けば働くほど税金が重くなる一方で、国が正確に所得を把握できず徴税もれも多発しています。税と社会保険料を一本化する「歳入庁」を設置することで、漏れることなく徴収し、大切な財源を確保します。

3 徹底した行財政改革

今の非効率な行政は、デジタル化などでまだまだスリムにできます。また、昭和の時代からしがらみで続いてきた紐付き補助金や、一部の業界団体だけが得をする、旧来型の公共事業は見直しを行います。

4 成長戦略で税収を増やし社会保障の充実を

地方や民間でできることはそれぞれに任せ、地域や産業を活性化させます。またベーシックインカムにより、個人や企業が次々に新しい成長産業に挑戦しやすくなります。これらの取り組みで経済成長を実現し、確かな税財源を生み出せば、社会保障は充実します。



日本維新の会

日浦和明

ひうら かずあき
元 海上自衛官
元 神奈川県議会議員

デジタルで新時代の政治を切り拓く
新人・元自民党本部職員
https://onorin-dx.com/

デジタル化の推進で、くらしを豊かに

- ▲DXを推進し、行政組織・業務の改革を実行
- ▲行政・司法手続のデジタル化・ワンストップサービス化を推進
- ▲講習会の実施、相談・サポート体制の充実、より使いやすい機器の開発など高齢者・障害者へのデジタル活用支援強化
- ▲電子回覧板やWeb会議、防災アプリなどを活用した自治会・町内会活動の強化
- ▲デジタル人材の育成、中小企業等へのDX支援

持続可能な社会保障の実現

- ▲感染症対策を踏まえた保健医療体制の構築
- ▲5G(高速大容量通信)を活用した遠隔医療・救急医療の推進
- ▲働き盛り世代の健康づくりの推進、5大疾病対策の推進
- ▲少子化対策・子育て支援の充実、女性活躍の加速、児童虐待防止対策の推進、SNS相談窓口の充実
- ▲就職氷河期世代・高齢者・障害者等の職業訓練・就労支援

安心・安全のまちづくり

- ▲令和元年台風による多摩川水系(高津区内)洪水も踏まえた防災・減災対策の強化、特に市と県の連携強化
- ▲安心して移動できる歩道・車道の整備、無電柱化の推進
- ▲運転免許を返納した高齢者の外出支援、通学路の安全確保
- ▲地域の防犯機能・サイバーセキュリティ対策の強化

プロフィール

- ▲昭和52年8月2日生まれ・45歳(青森県五所川原市出身)
- ▲名古屋大学法学部卒業
- ▲平成17年、自民党本部勤務
- ▲総裁・幹事長室で8名の幹事長(武部勤〜石破茂)を担当
- ▲政務調査会で、社会保障、防災対策、女性活躍、地方自治等の政策に携わる
- ▲令和元年、トランスコスモス(株)勤務
- ▲現在、自民党川崎市連青年局長・高津区県政政策委員
- ▲趣味:将棋(アマ四段、普及指導員、平成30年神奈川県アマ竜王戦準優勝)、サッカー・野球観戦



小野りんたるう
自民党公認 公明党推薦
45歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

信頼と実績。

斉藤たかみの基本方針—3つの姿勢—

- ① **地方分権** 【地域に出来ることは地域に】
私達が生活の中で密接に関係しているのは政府ではなく地方自治体です。私達に身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。
- ② **財政健全化** 【厳しい県の財政を立て直す】
県の借金は現在約3兆600億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、県は厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に推し進めます。
- ③ **住民目線** 【住民の声を確実に反映する】
私達の常識が議会での非常識であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種ニーズ調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様の目線に立った政策を提言します。

斉藤たかみのビジョン—6つの構想—

安全・安心 ▶防犯カメラの設置拡大 ▶交通インフラの整備促進 ▶地震・風水害対策の強化	物価高対策 ▶各業種の賃上げ実現 ▶中小企業・商店街支援 ▶生活者目線の補助拡充	子ども・子育て ▶小児医療費助成の拡充 ▶児童虐待防止策の強化 ▶保育士等の待遇改善
環境・エネルギー ▶地球温暖化対策の推進 ▶食品ロスの削減 ▶再生可能エネルギーの普及	教育 ▶教育の無償化推進 ▶教員の多忙化解消 ▶いじめ・不登校対策	医療・コロナ ▶医療提供体制の充実 ▶新型コロナ後遺症対策 ▶心のケア・自殺防止対策

プロフィール
・1977年2月11日生 血液型：O型
(高津区出身の46歳・二児の父)
・早稲田大学大学院 政治学研究科 修了
・立憲民主党・民権クラブ県議団 団長
・神奈川県内広域水道企業団議会 議員
・神奈川県環境審議会 委員

私も応援します
・泉 健 太 立憲民主党代表
・牧山ひろえ 参議院議員
・吉坂 義正 連合神奈川会長

ホームページ：<http://www.takami-saito.com/>



立憲民主党

さいとう
斉藤たかみ

46歳

まっとうな政治。

立憲民主党

公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

令和5年
投票日
4/9
(日)
午前7:00
午後8:00



○投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

○新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

○選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

逆介護保険 介護保険はヘルパーにとって、高齢者の介護状態が改善すると報酬が減る制度。それを逆にし状態改善の介護に成功報酬を付与するから逆介護。

「逆介護保険」を県全体へ

参加者の実績は、要介護度改善率が全国平均の2倍※、1人当たり約5万円の介護給付費削減という成果が出ました。これを県内全体に広げれば数十億円、さらに全国だと500億円以上の財源捻出の可能性。(介護保険財政専門家の評価より)。その財源を子育てや教育へ。政策・財源に責任ある政治家として、皆様のお力になれるよう、精一杯、努力して参ります。

※第4期実績：全国平均8.6%、逆介護保険参加者20.1%

逆介護保険 +5つの政策

くわしくはHPをご覧ください

「逆介護保険」を県全体へ拡大する

- ① 経済格差＝教育格差をなくす
高等学校にオンライン留学制度の導入推進
- ② 感染症対策と川崎・横浜地域の病院ベッド確保
- ③ 特殊詐欺(オレオレ詐欺やインターネット詐欺等)徹底取締り。警察機能強化
- ④ 児童虐待防止に向け、警察連携のさらなる推進
- ⑤ 市民・県民を災害やテロなどの有事から守る

プロフィール 介護ヘルパー10年の実績

1977年福島県生まれ 介護福祉士／行政書士
学法石川高校／専修大学商学部／明治大学公共政策大学院(公共政策学修士)／セントケア株式会社(12年間の訪問介護員)
松下政経塾／市議3期(12年)
逆介護保険(健幸福寿プロジェクト)を提案・実施
児童虐待防止条例を議員立法で提案・実施
2022年『持続可能な介護保険制度の考え方』出版

HPでマンガ解説中

法律改正案

Twitter随時更新中!

Facebook・Instagramでも情報発信中!



「逆・介護保険」のマンガをはじめ、政策実績・活動実績はホームページへ

そえだ勝



日本維新の会

そえだ勝

まさる

地域から つくる未来

- ◆地域で豊かに暮らす
- ◆多様な働き方を地域から
- ◆持続可能な環境を地域から
- ◆平和を地域から発信
- ◆政治改革・議会改革

net

神奈川ネット

今こそ！
地域の政治

プロフィール

1952 埼玉県川口市生まれ
1974 慈恵高等看護学院卒業
慈恵医大病院勤務
1984 川崎市宮前区に転居
1991 生活クラブ生協鷺沼支部委員
1999 川崎市議会議員に当選
2005 神奈川ネットワーク運動調査政策室
2009 神奈川ネットワーク運動事務局長
2015 川崎市議会議員2期目に当選
移動サービスW.Co.らら・むーぶ宮前理事
家族：夫、息子2人、娘2人、猫3匹 有馬在住

応援します

湯浅一郎
NPO法人ピースデポ共同代表
藤村コノエ
NPO法人環境文明21代表
寺田悦子
元川崎市議会議員
佐々木ゆみこ
神奈川県議会議員
上田祐子
宮崎在住

渡辺あつ子

https://watanabe.kanagawanet.jp



渡辺あつ子

わたなべ あつこ

まっとうな政治。やなせでGO!!

- 1 将来まで誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めます。
医療、福祉、介護等の社会保障の充実を図り、セーフティネットを確立した社会を推進します。満点を取れるまで待つのではなく、できることから速やかに実行し、スピード重視の行政サービスを実行します。
- 2 子育てを社会全体で支え、急速な少子化に歯止めをかけます。
安心して子育てできるよう、家族が抱える様々な負担を徹底軽減します。また、子ども達の健やかな成長のために、保育・教育環境の質の向上にも努めます。
- 3 いきいき活躍できる地域経済の活性化を推進します。
若い人、女性、シニアの方々も、働きたい人が活力をもって活躍できる場の提供に努めます。また、小規模事業者によるきめ細やかなサービスによる地域の活性化を推進します。
- 4 再生可能エネルギーの促進、原発ゼロを目指します。
神奈川の豊かな自然環境を活かした再生可能エネルギーによる地産地消を推進します。
- 5 まっとうな政治を取り戻します。
議員自ら身を正すと共に、行政のムダや利権を排除し、しがらみのない立場で、あくなき行政改革に取り組みます。

やなせ吉助の強み

- ① トップメーカーのコンサルタントとしてプロジェクトを多数率い、世界に打ち勝つ競争力強化を実現
- ② 中小企業診断士として、創業支援や地域中小企業の活性化策を立案・実行
- ③ 保育士として、子育て世帯に寄り添う、実践的な知識と経験
- ④ シンガポールに駐在し、自律的な都市のあり方を経験
- ⑤ 衆議院議員の政策担当秘書経験を活かした国政との強固な連携

プロフィール
・1967年生まれ 二児の父
・大阪大学 基礎工学部機械工学科 卒業
・大阪大学大学院 基礎工学研究科 修了
・株式会社 電通国際情報サービス 出身
・シンガポール駐在、コンサルティング法人を含め18年間勤務
・衆議院議員 公設政策担当秘書 3年
・神奈川県議会議員

中小企業診断士 保育士

詳しくは公式サイト

衆議院議員 江田けんじ 推薦



やなせ吉助

きちすけ

立憲民主党

現職

“一人の百歩より、百人の一步”

- 1 コロナウイルスに負けないかながわ
コロナウイルス感染症に負けない「持続可能な医療提供体制」の充実。2025年を見据え、医科、歯科、介護の一層の連携を進めます。
- 2 子供たちの幸福と健やかな成長
保育士など子育て支援人材の確保・育成や、幼児期の教育・保育の提供体制の充実。公私を問わず、ニーズに即した教育環境の充実を推進してまいります。
- 3 安心・安全 私たちの街
災害に強い街づくりと共に、災害の未然防止と減災対策。防犯カメラの設置支援の充実など地域防犯力の強化に取り組みます。
- 4 生かそう神奈川のポテンシャル
国内随一の優位性のある京浜臨海部。ライフイノベーション国際戦略総合特区等を、さらに稼働させ、中小企業・小規模企業を応援し、地域経済の活性化を推進します。
- 5 新鮮・おいしい神奈川ブランド/クリーンかながわ
都市農業の特性を生かした新鮮で安全・安心な食の提供や食糧自給率の向上と地産地消の推進。国連SDGsの理念に則った再生可能エネルギー等の導入を促進します。
- 6 行ってみたい、かながわ・スムーズかながわ
観光コンテンツの発掘・磨き上げによる、国内外の観光客の誘致促進。ブルーラインの新百合ヶ丘駅延伸の早期完成、鷺沼駅前再開発事業など、県内産業の発展と県民生活の利便性の向上に努めます。
- 7 充実の人生を/文化・スポーツの振興
文化・芸術に触れる機会を数多く提供し、醸成に努めます。体力づくりに加え、健康づくり、生きがいづくり更には地域コミュニティ形成等、多様な効果のあるスポーツの場づくりに努めます。

●昭和26年3月16日、現在の宮前区東有馬に生まれる。
宮崎小・宮崎中・県立新城高を経て、昭和48年東京農業大学農学部造園学科卒業 ●平成7年／神奈川県議会議員初当選(現在7期)

[略歴] 自民党県議団団長、県議会議長、自民党川崎市連会長 等。
[現職] 自民党神奈川県連副会長、川崎市ハンドボール協会会長、川崎市ソフトボール協会会長、宮前商店街連合会顧問、宮前区ゲートボール協会会長、宮前区軟式野球連盟会長、宮前区成年男子ソフトボール連盟会長、宮前区家庭婦人ソフトボール連盟会長、神奈川県農業会議会長 等

持田文男プロフィール



自民党公認

持田文男

もちだふみお

8期目

創りあげたい街、神奈川がある。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

28歳の新人
青年の声を県政に

若者の学びや、仕事、暮らしへの不安は、今の政治の下、強くなり続けています。私、これすみしゅんは、自身で労働の実態を見て、また若者の声を聞いてきたからこそ、その願いを県政に届けていきたいと思います。

- 若者が希望のもてる神奈川へ
- 雇用は正規に。中小企業を支援し、最低賃金は1500円。
- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナ対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入

党多摩区県政対策委員長

●経歴/1994年、埼玉県生まれ。高校卒業後、プロダンサーとして活動。その後IT企業などで働く。多摩区営4丁目在住。

これすみしゅんへの一票で
消費税5%減税を **大軍拡ストップ!**

これすみしゅん
日本共産党

新しい時代へ！安全・安心
そして共に支え合う
地域社会をめざして！

◎守ります！私たちの街

- 防犯カメラの設置に対する補助を増額し、新たにカメラや機材等の更新にも対応します。
- 集中豪雨や地震等の自然災害から命を守るため、治水対策、急傾斜地対策の予算を増額し進めていきます。
- 生活道路や通学路における横断歩道等の道路標示や交通標識に対する予算を増額し、交通安全施設整備を着実に進めます。

◎ともに生きる社会をめざして！

- 県議会が県と共に制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」の啓発活動や政策を通して共生社会の実現に取り組みます。

◎街を元気に！

- 活性化を目指す商店街が行う、プレミアム商品券の発行や、魅力アップ事業に対する支援を進めます。
- 地域の伝統芸能や文化・観光資源を活かし、賑わいを創出し、人を引きつける魅力ある神奈川を創っていきます。

☆プロフィール

・昭和34年5月7日生まれ・拓殖大学政経学部卒業・小泉純一郎秘書
・第108代神奈川県議会議員・自民党神奈川県連幹事長
[現職]・神奈川県議会議員6期・防災警察常任委員会委員・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員・神奈川県国土計画審議会会長・自民党神奈川県連副会長

☆ホームページ・SNS



ホームページ



Twitter



Facebook



Instagram



自民党公認

土井りゅうすけ

県政 多摩区から
維新!

子ども・子育て高齢者を徹底支援

- 公立高校の授業料無償化(所得制限の撤廃)
- 単身高齢者世帯の見守り
- 介護士・保育士の待遇改善と人員不足の解消
- ヤングケアラーへの支援対策

経済対策

- ベンチャー起業支援の強化
- 中小企業の競争力強化
- アフターコロナの地域経済の再生支援

防犯・防災対策

- 交番の統廃合による住民不安の解消
- 三沢川流域の浸水対策

身を切る改革・行財政改革

- 議員定数と議員報酬の削減
- ムダ全廃! 県民目線の財政運営へ転換

推薦人

参議院議員
衆議院
神奈川県9区支部長松沢しげふみ
吉田大成

プロフィール

- 昭和41年生まれ
- 法政二高、法政大学経済学部卒業
- 電器店(自営)、国会議員公設秘書
- 特別養護老人ホームなどで介護業務に従事、介護現場の様々な問題を目の当たりにする
- 家族:妻、娘二人
- 趣味:卓球、筋トレ、カラオケ



田村まさとし
日本維新の会 公認

神奈川発展の原動力

県民の声を確かに届ける実行力のある人物です

県議3期・市議3期
地方から変える
責任世代が変えるマイク1本、旗1本で街頭にて
訴え続けて24年間!!

地元の声を県政に着実に反映することを信条に、ぶれることなく、これまで活動してまいりました。積み重ねた経験をいかし、今後も全力で取り組みます。

青山圭一プロフィール

■1966年生まれ
川崎市立千代ヶ丘小学校卒業
川崎市立柿生中学校卒業
神奈川県立生田高等学校卒業
中央大学法学部卒業
会計事務所勤務
衆議院議員秘書
■平成11年4月～平成23年3月
川崎市議会議員3期連続当選
■平成23年4月～現在
神奈川県議会議員3期連続当選
現在:立憲民主党県連代表代行
団体:生田ライオンズクラブ会員
川崎青年会議所シニア会員
趣味:野球・水泳・少林寺拳法・将棋

県政改革に向けた取り組み・抜粋

- 特殊詐欺撲滅
- 多摩警察署を改修
- 犯罪被害者を支援
- 登戸駅等にホームドアを設置
- 障がい者雇用の充実(当事者目線の障害福祉を進める)
- 医師・看護師不足の解消
- 特養ホームの充実
- 病児保育の充実(パパ・ママを応援!)
- 返済不要奨学金の創設
- 学びなおし(リスキリング)の推進
- 公立高校に医学コースを設置
- 県防災センターの有効活用
- 動物愛護の推進(命を守る!)
- 脱炭素化社会の実現
- 働き方改革の推進
- 拉致被害者全員の早期救出

最新活動は
こちら!!

ホームページ



ツイッター



公式ライン



立憲民主党

青山圭一
あおやまけいいち

令和5年4月9日執行

川崎市麻生区選挙区(定数2人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

県政刷新 徹底的に現場主義!

『住みたい麻生区』から
『住み続けたい麻生区』へ

子育て・教育

- ▶待機児童ゼロと病児保育施設の充実
- ▶経済的困窮世帯の子どもに対する支援
- ▶私立高校等に通う生徒への学費補助の充実

医療・福祉

- ▶安心して子どもを産める環境へ
- ▶地域包括ケアの拡充による介護負担の軽減
- ▶医療・介護の人材確保と待遇改善
- ▶高齢者世代を支える

地域・安全防災・環境

- ▶横浜市営地下鉄3号線新百合ヶ丘駅までの早期着工
- ▶警察官の定員拡大! 交番設置等で安心安全街づくり
- ▶麻生区の魅力! 都市農業・里地里山支援
- ▶再生可能エネルギーの比率向上で原発依存脱却!

行財政改革

- ▶二重行政見直しによる無駄の削減
- ▶議員定数の削減



プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選（現在2期目）。麻生区在住。引きこもり支援相談士。

趣味: ジョギング(湘南国際マラソン大会・横浜マラソンなどに出場。自己ベスト記録3時間29分28秒)

家族: 妻、子供一人

石川ひろのりホームページ

石川ひろのり 検索



衆議院議員 笠ひろふみ 推薦



石川ひろのり

現職

すべてのいのちを守る!

すべての人が平等に
機会を保障される社会、
すべてのいのちが大切にされる
優しい地域づくりを。
ここ麻生区から、神奈川県を前へ!

松岡みえ子 3つの約束

1 次代を担う子ども・若者を育て、守る!

- 児童虐待の未然防止システム構築
- 公立高校学費、18歳まで医療費無償化(所得制限)なし
- 神奈川版子育て政策モデル推進

2 誰もが安心して暮らせるまちをつくり、守る!

- 当事者目線の障がい者自立支援
- 老々介護・ヤングケアラー、障がい者家族などへの支援拡充
- 介護士・保育士・看護師の待遇改善

3 動物はモノじゃない、いのちを育み、守る!

- 動物殺処分ゼロ徹底
- アニマルポリス導入



ワン
プラス

身を切る改革

- 県議定数・報酬削減
- 政務活動費透明化

日本維新の会

私たちも応援しています!

日本維新の会

参議院議員

松沢しげふみ

衆院神奈川9区支部長

元神奈川県議(麻生区)

吉田大成

昭和45年生 大阪府河内長野市育ち
梅田ビジネス専門学校卒業
自動車販売・イベント業界を経て、
現在コールセンターのスーパーバイザー
家族 母と愛犬2匹



松岡みえ子

日本維新の会

新人

豊かな麻生区を守る!

私達の麻生区には様々な課題がありますが、他の地域と比べて、豊かな地域であると確信しております。

麻生区の豊かさは、麻生区の皆様お一人お一人のご努力によって実現したのですが、この豊かさを瞬時のうちに破壊してしまう可能性があるのが〈交通事故〉と〈自然災害〉と〈犯罪〉の3つだと考えます。

そして、この3つは、個人の自己努力だけで十分に解決できるものではなく、政治・行政の対応が極めて重要になります。

引き続き、〈交通安全対策〉と〈災害対策〉と〈治安対策〉に、全力で取り組む決意でございます。特に、令和4年の全国の刑法犯認知件数が前年比で20年ぶりに増加し、強い危機感を持っております。

本年1月には、麻生区の周辺地域で高齢者が殺害された強盗殺人事件が発生しており、高齢者を凶悪事件から守る対策が強く求められます。

犯罪の発生抑止に全力で取り組んで参ります。

略歴	●昭和39年(1964年)1月、神奈川県生まれ。
	●早稲田大学 卒業。 ●松下政経塾 卒塾。
略歴	●イギリス自由民主党 インターン。
	●国際選挙監視要員(カンボジア、南アフリカ)。
	●平成7年4月より、神奈川県議会議員(7期)。
略歴	●第107代 神奈川県議会 副議長。

<http://kokoroikigadaiji.world.coocan.jp>



相原高広

(無所属)

現職



あなたの **声** を
聴かせてください。
毎日駅でお待ちしています!

詳細は
各種SNSで
チェック!



小林たけし

自民党公認・百合丘高校卒業

42才で2才の娘を子育て中の私は、週末に実家に戻ると70代の父を介護する母を間近に見ています。上と下に挟まれる現役世代は、私にとっては同世代です!

現役世代の代弁者として働きます!

元気で幸せな現役世代が、子どもやお年寄り
など「多世代」の笑顔を作ります!

小林たけしの決意

公明党
推薦



①住みたい街、住み続けたい街
つながり支え合う子育て、医療、介護、福祉



②世界の中の神奈川
活力ある農と産業で、日々の暮らしを豊かに



③備えあれば憂いなし
災害や感染症に強い街づくりで安心を実感



プロフィール

1980年8月 川崎市生まれ

1999年3月 神奈川県立百合丘高校卒業(陸上部)

2005年3月 法政大学法学部政治学科卒業(夜間)
※菅義偉前総理は空手部の大先輩

2005年4月 日本貿易振興機構(ジェトロ)入構

2016年2月 カイロ・アメリカン大学
国際関係論修士課程修了

2016年2月 ヒゲの隊長 佐藤正久参議院議員秘書

小林君は秘書として
6年2ヶ月、
一生懸命働いてくれた。
頑張れ、小林君!



佐藤まさひさ
参議院議員

令和5年4月9日執行

相模原市中央区選挙区(定数3人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

日本維新の会 公認

熊坂たかのり 5つの約束

約束その1「政治改革」

議員報酬と定数の削減・選挙区内の世襲制限 / 行財政構造改革で次世代投資 / 公務員人件費削減 / 統治機構改革

約束その2「次世代への投資」

保育士の待遇改善と人員不足解消 / 新規保育園整備に新機軸 / 教育無償化で教育機会の平等推進・子育て関連支出等の家計負担軽減 / 流山市や明石市などの先行事例を参考にした政策展開

約束その3「防災・防犯・スマートシティ・環境未来都市」

IT活用による防犯・防災の推進 / ITを活用した安心・安全の確保 / 自然に逆らわない防災計画策定と再生可能エネルギー計画の見直し / 神奈川版新スマートシティ・環境未来都市構想の策定・推進

約束その4「地方経済成長」

ベンチャー企業支援の強化 / リカレント(学び直し)教育の充実 / 中小企業の競争力強化 / シェアエコノミーで経済成長を

約束その5「医療・介護」

IT医療の基盤強化を推進・健康寿命の延伸政策を主軸に後期高齢者の医療費抑制 / 感染症対策の課題をもとにした医療政策の見直し / 医師・介護士・看護師の待遇改善 / 受動喫煙対策の徹底

私たちも応援しています。

日本維新の会 共同代表

吉村 洋文

参議院議員

前神奈川県知事

松沢 しげふみ

プロフィール

1982年6月24日
神奈川県愛川町生まれ

学歴
向上学園向上高等学校
帝京大学経済学部卒業

経歴・所属
町議会議員3期
公益社団法人青年会議所第53代理事長
児童養護施設手まり学園後援会会長
ライオンズクラブ第43代・第45代会長
消防団3分団2部班長
県央経営社会特別会員
座間自衛隊協会の
災害ボランティアネットワーク



熊坂たかのり

一人に寄り添い 誰もが希望を持てる神奈川に！

命を守る
仕事をしたい
30代の頃―親友
父を相次いで亡くし、
「命を守る仕事をした
い」と誓いました。
2007年の初当選
以来4期16年、「一人
に寄り添う政治」を
モットーに働いてき
ました。
今、混迷する社会
情勢の中、多くの不
安の声が寄せられて
います。誰もが希望
を持てる神奈川を目
指して、佐々木正行
は走り続けます。

医療・福祉の充実で命を守る！

医療・介護の連携体制強化、感染症・未病対策、メンタルケアに力を入れ、県民の命と健康を守ります！

安全・安心の暮らしを守る！

避難行動計画の見直しや、災害医療体制の強化を図り、防災・減災対策を推進します！

相模原の未来を開く！

「さがみロボット産業特区」による地域活性化、先端技術を担う人材の育成、若者の雇用対策を強化します！

主な実績
■県内初となる、がん体験者の相談を受けられる「ピア・サポート」の窓口を相模原協同病院に設置。これまでに県内13カ所の病院にまで拡充しました！
■防災・減災対策で「マイ・タイムライン」(自主避難計画)の作成を推進しました！
■電気・ガス・燃油料金等の総額4万5,000円程度(標準家庭)の負担軽減を国と地方のネットワークで実現しました！

村上 利枝
佐々木まさや
三浦のぶひろ
参議院議員
公明党神奈川県本部代表
山口 なつお
公明党代表
佐々木正行さんを
応援しています！

紹介しきれない
実績は
コチラから



ささき・まさゆき 1963年横浜市生まれ。県立瀬谷西高校、東京工芸大学出身。公明党神奈川県本部幹事長代理。家族は妻、2女、母の5人家族。愛猫は保護猫のく〜ちゃん。



公明党公認

佐々木正行

「安全で安心して暮らせる」 まちを創るために 県政を問う！

1. 命を守る

- ◆新型コロナウイルス感染症対応と通常医療の両立
- ◆患者の負担を軽減した治療とがん対策の推進
- ◆誰もが安心して医療を受けられる地域医療供給体制の構築
- ◆全身疾患に大きく影響する口腔ケアの促進
- ◆医療・介護人材の育成、確保

2. 暮らしを守る

- ◆持続可能な農林水産業の推進
- ◆商店街の活性化に向けた取組と観光戦略の推進
- ◆道路と交通ネットワークの整備
- ◆新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受ける事業者支援
- ◆中小企業・小規模事業者等の経営、資金繰り支援
- ◆希望に沿った職を確保し、安定した生活が送れる就労支援

3. 未来を守る

- ◆幼児教育から小中高、大学、専門学校と切れ目ない支援制度の拡充
- ◆公立学校における部活動の地域移行の着実な推進
- ◆子どもたちがのびのびと走り回れる県立都市公園の整備
- ◆特別支援教育の推進 ◆子どもの貧困対策の取組
- ◆子どもの体力向上への取組

4. 共生社会を守る

- ◆高齢者支援施策の推進
- ◆当事者目線の障害福祉推進条例の実行性確保に向けた取組
- ◆ともに生きる社会の取組とかながわ憲章の推進

5. 環境・文化・歴史を守る

- ◆脱炭素社会の実現に向けた取組
- ◆文化、芸術活動の振興と文化施設の整備
- ◆地域の伝統ある行事や施設を更に磨き上げ次世代へ継承する取組

昭和31年9月8日生まれ
【略歴】市立大野小・大野北中・桜美林高・桜美林大学
相模原市農業協同組合
相模原市議会議員・神奈川県議会議員 現在
【その他】・自民党相模原市 中央区連合支部支部長
・相模和泉福祉会 評議員・淵野辺ひばり幼稚園 理事
・相模原市戦没者遺族会 会長



自民党
公認

河本 文雄

神奈川県議会議員
かわもと ぶんお

立憲民主党 | 社民党 推薦

神奈川県議4期15年、 相模原市議2期6年の実績

地元力全開！！
「まっとうな政治」立県
「雇用・中小企業」立県
「平和・基地対策」立県
「子育て・教育」立県
「福祉・医療」立県
「雇用・中小企業」立県
「平和・基地対策」立県
「子育て・教育」立県
「福祉・医療」立県

最新情報は
コチラ！



相模原市出身。1971年生まれ。よこやま幼稚園、上溝小学校、明治大学付属中野八王子中・高、明治大学政治経済学部。衆議院議員秘書、相模原市議、神奈川県議。県議会厚生常任委員会委員長、県監査委員など。



ていつくも雄介
立憲民主党

令和5年4月9日執行

相模原市南区選挙区(定数3人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

相模原から
県政改革!!
このまちに暮らす「皆さんのための政治」を
実現します。



こばやしだいすけ
小林 大介

- 1 雇用・経済活性化**
働き方改革推進、雇用の安定と成長産業への人材シフト
- 2 医療・介護・福祉**
新たな新型コロナ対策、医療介護で働く方々の処遇改善
- 3 安全・安心・治安対策**
警察力増強、虐待防止対策、ハラスメント抑止、相談窓口拡充
- 4 教育・子育て支援**
神奈川独自の子育て支援拡充、教育費の軽減、金融教育充実
- 5 水防災・震災対策**
大規模震災に備えた広域連携防災、水防災戦略推進
- 6 殺処分ゼロ** ペットと共に生きる神奈川
犬9年、猫8年殺処分ゼロ達成! 今後も継続し共生社会実現へ

- 昭和50年7月生まれ。47歳。 ●相模原市南区当麻在住。
- 平成6年日大三高(町田)卒、平成10年日大農獣医学部(藤沢)卒。
- 大学卒業後、綾瀬市の介護老人保健施設にて介護福祉士、ケアマネジャー(介護支援専門員)として12年間奉職。
- 県央を拠点とした運送会社(ドライバー・事務員約70名)を経営。
- 神奈川県議会議員(2期) 環境農政常任委員会委員長、国際文化観光・スポーツ常任委員会委員長、文教常任委員会委員長など
- 立憲民主党・民権クラブ県議団(28名)令和4年度副団長

www.kobayashidaisuke.com

小林大介

立憲民主党 公認

あなたに近い
県政から、相模原を支える。



きょうしきま
京島 けいこ

プロフィール 1971年3月生まれ、相模原市南区在住。病院・保険会社勤務を経て2006年(株) オフィス京島を設立。子育てのかたわら保険代理業、訪問介護事業を行う。元衆議院議員本村賢太郎(現相模原市長)の活動を通じて見い出され、2015年4月南区から県議選に出馬、初当選。2019年再選。2020年には聴力を喪失するも、元気に通常活動を継続中。



さらに挑戦
さらに行動



自民党公認

ほそや
政幸

まさゆき

- 子育て支援
- 青少年健全育成の推進
 - 児童虐待の総合的対策
 - 幼児教育の無償化
 - 放課後デイサービス支援
 - 子ども・子育て施策充実
- 安全・安心
- 防犯カメラ設置支援充実
 - 大規模自然災害対策強化
 - 道路標示の早期補修
 - 特殊詐欺被害対策の推進
 - 危険運転の撲滅
- みなさまがたの
地域へのおもい
夢を
かたちに
まちづくり
- 一、中小企業の労働生産性の向上・商店街の活性化等を支援、疲弊した県内経済の立て直しを図る
- 二、環境保全型農業の推進並びに、六次産業化を進め、食育と農業振興を図る
- 三、スポーツ・文化・芸術の街づくりの推進

プロフィール

1958年 相模原市古淵生れ 1980年 日本大学法学部卒業

1996年 (有)マサハ 代表取締役 就任

2000年 自民党かながわ政治大学校 専門課程卒業

2003年 相模原市議会議員 当選

2011年 神奈川県議会議員 当選

2014年 自民党神奈川県連政務調査会 副会長

2018年 文教常任委員会 委員長

2018年 自民党神奈川県支部連合会組織本部 副本部長

2020年 防災警察常任委員会 委員長

2021年 議会運営委員会、経済・環境対策特別委員会

■ 趣味 合気道5段、古銭収集、旅行

平成生まれ 33歳

改革と成長を
神奈川県政から



日本維新の会
公認

阿部 将太郎

しょうたろう

身を切る改革	未来への投資
議員定数・議員報酬の削減を行います。行財政改革を行い、無駄な公共事業等も削減していきます。	出産費用・教育費用の無償化を行います。教材・給食費・塾代までも無償化できるよう目指していきます。
地方経済の成長	動物との共生
ベンチャー企業支援の強化や、学び直し制度を充実させキャリアアップ促進を目指します。	殺処分・虐待の完全0を目指します。ペットも入れる避難所の整備等、真の共生社会を実現します。

プロフィール	
生年月日	平成元年10月5日生まれ
血液型	O型
神奈川石村(株)営業職	経歴
南大野小学校	鈴木こうち秘書
上鶴間中学校	高齢者支援事業経営者
上鶴間高校	学歴
國學院大学法学部法律学科中退	趣味
	バスケットボール 保護犬活動

私達も応援しています！
日本維新の会 共同代表・大阪府知事 吉村洋文
相模原市議会議員 鈴木こうち

日本維新の会 公認